

【日本ヘルスケア産業協議会】

健康体操・運動推進部会

(1) プロジェクトの目的

①高齢者の楽しい生活、人生の表現

健康体操・運動をすることによる効果で健康不安をなくす。

②若い世代の将来安心、低医療費負担

運動とセルフメディケーションにより、ロコモ、認知症、メタボ等を予防する。そして、楽しく生きがいがあり、かつ長生きできる中高年を増やして、現医療費制度を維持させる。

③その他

高齢者ご自身、若い世代、日本の医療および社会保障制度、経済の全てが元気になるようにする。

(2) プロジェクトの目標

①健康体操・運動人口

中高年の方が新たに2,000万人の健康体操・運動を実現。

②プロジェクトの目的達成のための目標設定、課題

具体的な数値目標を設定、その達成に向けて取り組んでいく。そして、結果として売上につながるようにしていく。

(3) 健康体操・運動の習慣プロセス

「気づき」、「試し」、「実感」を提供し、「継続」をすることにより、健康体操・運動することを定着させる。



(4) 健康体操・運動普及推進部会へのご理解、ご協力のお願い

健康体操・運動の普及により、それをサポートするヘルスケア商品が多く必要になり、店舗に定期的にお客様にご来店いただけるようになります。業界全体の発展のためにも、ぜひとも普及推進の際には御協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。